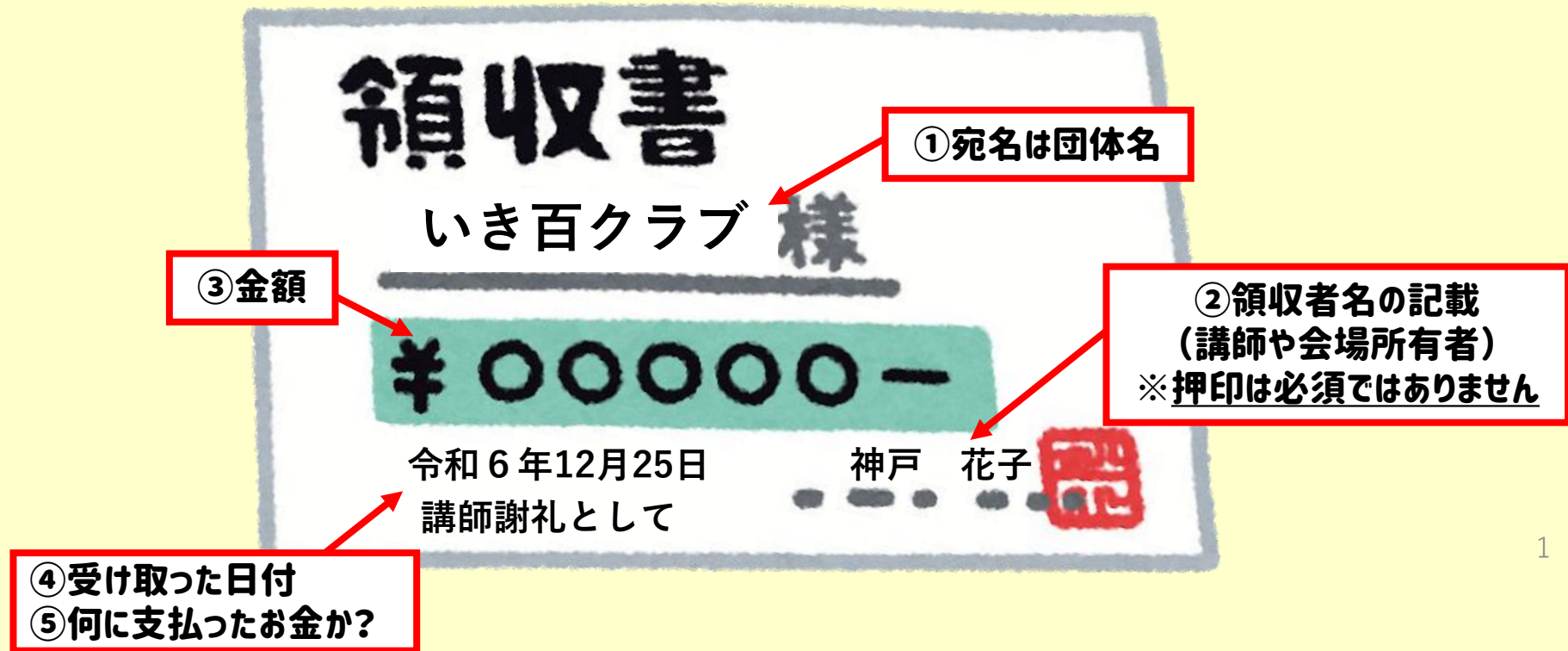


おまけ① 領収書の書き方

- 以下の**5点**の要素が揃ったものが有効です。
内容が揃っていない場合はお断りする場合があります。



おまけ② 光熱水費の計算例

- ・「月額使用料÷月日数×開催日数」
の例をお示しします。



- ・ 例えば…
- ・ 7月中に1日・8日・15日・29日の4回実施
- ・ 7月の電気代の明細が5,000円
- ・ $5,000円 \div 31日(7月の日数) = 161.29 \div \underline{161円} \Rightarrow 1日あたりの金額$
- ・ $161円 \times 4日(7月の開催日数) = \underline{644円} \Rightarrow 補助金として請求する金額$